かがやけ

倉敷市立上成小学校

令和８年度 学校だより　No. 11

就学時健康診断で5年生大活躍！

１０月７日（水）の午後、令和９年度新入生による就学時健康診断が行われました。幼稚園、保育園、こども園、合わせて２３園から６０名の園児たちが、入学前の健康診断を受けるために来校しました。例年であれば、体育館に親子で集合し、お話を聞いた後に検診に出発をしますが、現在体育館は工事のため使用できず、今年度は南校舎４階のパソコンルームに園児を音楽室に保護者をと分かれての集合となりました。親から離れるということで、不安を感じる子供がたくさんいるのではと心配していましたが、来年からの１年生に向けてがんばろうとする気持ちが強いためか、ほとんどの子供たちが立派に待てていて感心しました。

検診が始まると、前号でもお伝えしましたように５年生の誘導係が、各班の園児をやさしくお世話しながら会場までの移動を行いました。「途中にトイレに行きたい子はいないか」「お母さんと離れて辛がっている子はいないか」「階段はこけずに歩けているか」など、細心の注意を払いながら誘導している様子が随所に見られました。また、各検査会場の５年生は、開始前の準備から検査の手伝い、検査後の片付けまで、一生懸命に働き責任を果たすことができました。そのおかげで、すべての検診を予定通り終えることができました。体育館が使用できないといった例年とは異なる環境の中で実施した就学時健康診断でしたが、園児たちのがんばりとお世話する５年生の活躍で、ピンチから救ってくれたように感じました。



あと半年もすれば、検診を受けた園児たちが、ピカピカの１年生として上成小学校に入学してきます。そのときには、半年後さらにたくましく成長した５年生の子どもたちが、上成小学校の最上級生として、そして１年生の優しく頼もしいお兄さんお姉さんとして、立派に活躍してくれるものと大いに期待しています。

充実した家庭学習に

10月13日から23日までの2週間は、今年度2回目の『家庭学習強化週間』です。子供たちの家庭での学習習慣の定着や学力向上に向けての取り組みを行いっています。年度初めに学校から配付いたしました『家庭学習の手引き（保護者の皆様へ）』の手紙を改めて配付いたしました。お忙しいとは思いますが、家庭学習のねらいや学習時間の目安と主な内容、家庭学習のポイントなどについて、お子様と話し合っていただけると幸いです。

学校においても、各学年の発達段階に応じて、家庭学習の手引きをもとに指導いたします。学校の授業中に学習した内容が定着するためには、家庭学習は、とても大切だと思われます。子供たちが、楽しみながら主体的に学習できる習慣作りを目指します。



思い出いっぱい遠足

10月16日（金）は、1・2年生の子供たちが楽しみにしていた「秋の遠足」でした。今年度は、笠岡市にある『カブトガニ博物館』と『笠岡総合スポーツ公園』に行ってきました。博物館では、館内外に設置してある恐竜の復元模型にまるで恐竜時代にタイムスリップした気分になりました。また、生きて動いているカブトガニを興味深く観察している様子が印象的でした。スポーツ公園では、まずは楽しみにしていたお弁当タイムです。おうちの方の愛情たっぷりのお弁当を嬉しそうに、そして美味しそうに食べていました。食べ終わった子からは、遠足恒例のおやつタイムです。「これ買ったんよ」「あ、おんなじ」とワイワイ楽しく食べていました。最後に遊具で時間いっぱい遊び、楽しい遠足はあっという間に終わりました。

